



案内

ブロック塀などの撤去を支援

建築指導課指導係
☎22・7516
地震によりブロック塀などが倒壊し、人命に関わる重大な事故や、緊急車両の通行・避難の妨げになるこ

とを未然に防ぐため、撤去の支援を実施します。
対個人が所有する高さが1m以上のブロック塀などで、地震による倒壊の恐れがあり、道路に面しているもの（高さを1m未満に部分撤去するものを含む）
補撤去費用の2分の1または塀の延長に1m当たり5千円を乗じた額のいずれか少ない額（上限10万円）
件30件程度（先着順）

6月23日から29日は男女共同参画週間です

それぞれの個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現に向けて、男女のパートナーシップについて考えてみましょう



曲山真美さん（左）・修太さん
やま鷺子ども食堂代表夫妻。自身が経営するラーメン屋にて子ども食堂を運営しているほか、フードバンク事業にも取り組んでいる。

市民のひろば

リレートーク 298

子ども食堂を通じて地域貢献をしていきたい

Q 子ども食堂（*）を始めたいきっかけを教えてください。
主人とラーメン屋を始める前は、市のサンシャインガイドを務めていて、その後、子どものための資格を何か取得できないかと思い、キッズマナーの資格を取得しました。貧困家庭では、子どもと一緒に食事を取ることやマナーを教える余裕がないといった現状があることを知り、そういった環境に置かれた子どもたちに温かい食事とマナーを教える機会をつくりたいと考え、子ども食堂を始めました。
Q 子ども食堂について詳しく教えてください。
「お子さまらあ麺」や、いわき産コシヒカリ「いわきライキ」を使用したご飯ものなどを店内またはテイ



夫妻二人三脚で準備

クアウト形式で提供しています。いわき産食材での地産地消に着目した食育活動に取り組み中で支援の輪も広がり、市内のコンビニエンスストアにフードバンクボックス設置の協力をいただけたようにもなりました。家庭で余った食材も無駄にせず、食材を有効活用しています。
食事のマナーを教えるという観点では、生徒みんなが前を向いて学校給食を食べているように「他の子はこうして食べているんだな」と同年代の友達からマナーを知るきっかけがありません。そのため、やま鷺子ども食堂では「これはお箸でこうして食べてみると食べやすいよ」などの優しい声かけで自然とマナーが身に付くように取り組んでいます。ま



子ども食堂で提供される「らあ麺」

ずは「おいしい」「楽しい」から入ってもらい、徐々にお箸で食べてみるなどのチャレンジ感覚でマナーを学べるようにしています。子どもたちは素直で、スムーズに取り入れる子が多いです。
Q 今後の抱負を教えてください。
子ども食堂についての認知自体がまだまだ広まっていないので、こういう活動があるということをまずは知ってもらうことが大事かなと思っています。
県立高等学校の生徒さんたちと一緒に、商業施設で子ども食堂を開催するなど、キャリア教育の一環として連携する活動もしています。今後も、このような活動を続けていきたいです。

*子ども食堂 子どもたちへ安価または無料で食事を提供する居場所づくりなどを目的に民間団体などが主体となって運営しています。

お知らせ Information

いわき市民コミュニティ放送 (76.2MHz)

- ▶市政情報番組「いわきWith」
毎週月曜日 19:00~19:30
毎週金曜日 13:00~13:30 (再放送)
毎週土曜日 8:30~9:00 (再放送)

- ▶GOOD DAY いわき プラス
月~金曜日 7:45~/12:10~ (再放送)

ラジオ福島 (1431KHz・90.2MHz)

市政情報番組 毎週土曜日 8:55~

市政だより

福島放送 6月11日(土) 11:40~

7月9日(土) 11:40~

福島中央テレビ 6月18日(土) 9:25~

福島テレビ 6月19日(日) 13:55~

テレビユー福島 6月25日(土) 9:25~

ひと!まち!いわき!!

福島中央テレビ 6月25日(土) 16:55~

※変更となる場合がありますので、広報広聴課広報係(☎22-7402)へお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

今月の納期 (納期限6月30日(木))

市・県民税 第1期
下水道事業受益者負担金 第1期

いわき市の人口と面積	人口	327,048人 (+93)
	男	160,463人 (+129)
	女	166,585人 (-36)
	世帯数	141,307世帯 (+349)
	面積	1,232.26km ²
	令和4年5月1日現在/前月比	

※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・変更となる場合がありますので、事前に各担当へお問い合わせください。

申 同課に備え付けの申請書（市ホームページからも入手可）に必要事項を記入し、同課へ持参提出
期 6月15日(水)~11月30日(水)

まち・未来創造支援事業および明日をひらく人づくり事業の利用を

地域振興課地域振興係
☎22・7414

まちづくりのための取り組みや地域課題解決のための活動を支援する「まち・未来創造支援事業」と、まちづくりを担う人材育成を支援する「明日をひらく人づくり事業」の対象となる、市民活動への補助を7月1

木造住宅の耐震診断・改修を

住まい政策課住宅計画係
☎22・1178

日(金)まで受け付けていますので、利用してください。
※対象や補助額など詳しくは、同課へお問い合わせください。
昭和56年5月以前に建築された木造住宅は地震への強度が不足している可能性があります。安全で安心できる住まいや暮らしを確保するため、耐震診断・改修の実施をお願いします。
※詳しくは、同課へお問い合わせください。

お知らせ

ポリ塩化ビフェニール (PCB) 使用機器の確認を

廃棄物対策課指導係
 ☎22-7604
 昭和52年以前の事業用建物の照明器具や防犯灯などには、PCBが含まれる可能性があります。特に、高濃度のPCBが使用された器具は、処理期限が来年3月末までとなります。保管・使用されている方は、PCB含有の有無を確認し、適切な処理をお願いします。また、市では、PCBの掘り起こし調査を実施していますので、協力をお願いします。

土のう袋を配布

河川課整備係
 ☎22-1159
 本格的な大雨や台風シーズンを迎えるに当たり、希望する方に土のう袋を配布します。
 日 6月～11月の①月～金曜日（祝日を除く）または②第2・第4土曜日
 時 ① 9時～17時 ② 9時～17時



募集

親子ボウリング教室などの参加者

スポーツ振興課スポーツ振興係
 ☎22-7553
 FAX 22-1285
 spo@city.iwaki.lg.jp
 ○親子ボウリング教室
 日 7月30日(土) 10時～正午
 所 スポルト平(平字正月町61-3)

対 小学3年生から中学3年生までの児童・生徒と保護者
 定 30人(応募多数時抽選)
 料 500円
 申 ハガキに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号・メールアドレスを記入し、〒970-8686 スポーツ振興課へ(〒可)

日 7月11日・25日、8月8日・22日、9月5日、10月3日・17日・31日の月曜日(全8回)
 時 19時～21時

時 正午
 所 ① 同課、各支所 ② 夏井川河川防災ステーション、勿来市民運動場
 対 市内居住者
 内 1世帯当たり20袋まで
 ※土のうを作成するための土砂は、期間中②で一般解放していただきますので、各自作成してください。

錦町地内保留地(宅地)を販売

勿来区画整理事務所 ☎63-2111
 内 ①販売区画数=7区画 ②1区画の面積=179.73㎡～306.74㎡ ③1㎡当たりの単価=44,700円～53,700円
 申 同事務所に備え付けの申込用紙(市ホームページからも入手可)に、必要書類を添えて提出(郵送も可)
 期 6月13日(月)～30日(木)必着

令和5年度市職員医療職・市立病院職員採用候補者試験を実施

医療センター事務局総務課職員係
 ☎26-3177

○市職員医療職採用候補者試験

内 募集職種/採用予定人数
 ①看護師・助産師/45人程度 ②薬剤師/5人程度 ③診療放射線技師/2人程度 ④理学療法士/1人程度 ⑤臨床工学技士/2人程度

試 ①=6月25日(土) ②③④⑤=6月26日(日)
 (①は7月7日(木)～10日(日)、②③④⑤は7月1日(金)～3日(日)のいずれか1日に面接を実施)

○市立病院職員採用候補者試験

内 募集職種/採用予定人数
 診療情報管理士/1人程度
 試 6月26日(日)(7月1日(金)～3日(日)のいずれか1日に面接を実施)



○案内(共通)

所 医療センター
 対 募集職種の免許または資格を有するか、来年3月までに取得見込みの方
 申 市ホームページに掲載の申込書に必要事項を記入し、〒973-8555 医療センター事務局総務課へ
 期 6月15日(水)消印有効

所 総合体育館
 対 ①エアロビクスコース ②小学生以上 ③ウエイトレニングコース ④高校生以上
 定 ① 50人 ② 10人(応募多数時抽選)
 申 任意の様式に教室名・コース名・住所・氏名・年齢・電話番号・メールアドレスを記入し、〒970-8686 スポーツ振興課へ(〒可)
 期 6月6日(月)～24日(金)必着
 ※室内用運動靴を持参してください。

訪問型の外国人材受け入れ相談を実施

商業労政課労政係
 ☎22-7478 FAX 21-0892

外国人労働者の雇用や技能実習生の受け入れに関心のある市内事業所を対象に、法令に沿った雇用後の手続きや管理体制について、専門知識を持つ相談員が事業所へ訪問し、面談で相談をお受けします。

日 月～金曜日 10時～17時

申 同課、本庁舎1階市民ロビー、国際交流協会などに備え付けの申込書(市ホームページからも入手可)に必要事項を記入し、同課へ FAXで

秘密は厳守します。



いわき健康チャレンジ事業への参加を

健康づくり推進課健康政策係 ☎22-7442

日頃の運動や食生活に気を付け、各種けんしんを受診してポイントをためると、県内の協力店で割り引きなどの特典が受けられる「ふくしま健民カード」を取得できます。

対 高校生を除く18歳以上の市内居住者
 申 同課、各地区保健福祉センター・公民館などに備え付けの台紙に健康づくりの成果を記入し、ポイントがたまり次第、同課へ郵送で

※必要書類など詳しくは、同課へ。



ふくしま健民カード

募集 わいわい塾の参加者

障がい福祉課支援係
 ☎22-7485 FAX 22-3183

shogaifukushi@city.iwaki.lg.jp

各種レクリエーションを通して、障がいのある方同士の交流を深める「わいわい塾」の参加者を募集します。

日 7月～12月の毎月第1日曜日(全6回)
 時 10時～11時30分

所 いわき公園、中央台公民館など
 対 障がいのある方で、活動場所までの移動手段が確保でき、一人で参加が可能な方

定 25人(応募多数時抽選)
 申 住所・氏名・生年月日・電話番号を同課へ
 時 FAX 可
 期 6月21日(火)